

海 運 豆 知 識

船の塗料とカラーコーディネーション

船舶の塗装は、塗られる場所により、船底塗料、水線塗料、外舷塗料などに分けられる。それぞれ塗料の種類も色も異なり、さらに船の種類によってカラーコーディネーションの傾向も異なっている。船底塗料は、文字どおり船の一番底の部分に塗られる塗料で、ドックに入っているとき以外は、普通、目に触れることのない部分だ。防蝕性や生物の付着を防止する性質をもつ塗料が使われ、色は一般に赤褐色となっている。水線塗料は、満船時には水面下に沈み、空船時には水面上に出る部分に使われるため、防蝕性や生物付着防止性ととも耐候性や耐摩耗性も求められる。色は赤が多いが、緑色が使われる場合もある。外舷塗料は、常に水面上にあるため、防蝕性、耐候性、耐摩耗性などが求められる。この部分の色は、一般にタンカーやばら積船では黒、客船やフェリーでは白、軍艦などでは灰色が多く用いられるが、コンテナ船などの定期貨物船では、黒、白、青、クリーム色、赤、灰色と様々だ。また甲板に塗られるデッキ塗料には、荷役を始めとする様々な作業が行われることから、防蝕性、耐候性、耐摩耗性、耐油性、耐衝撃性などが要求される。色は、晴天時の作業などでの反射によるまぶしさを緩和するため、灰色、茶色、緑色系統の塗料が多く用いられる。ブリッジなどの上部構造物は、商船の場合ほとんどが白またはクリーム色だ。船体塗装の中で、最もカラフルな部分が煙突（ファンネル）。ここには所属する船会社のアイデンティティを示す色やマークの塗装（ファンネルマーク）が施されている。人間の服装でいえば、ネクタイやスカーフにあたる船の一番おしゃれな部分がかこだ。

お客様の商品をご紹介します

株式会社イノアックインターナショナル様 ベリー暖ケット ポンチョ

5月に引き続き(株)イノアックインターナショナル様の連続商品紹介第二弾！『ベリー暖ケット ポンチョ~for Emergency~』をご紹介します。今年も6月になりまして、まもなく梅雨の時期が到来致しますが、アウトドアの際に夕立等の豪雨により風邪を引くなんてことも珍しくないかと存じます。また、こういう時期ですのでゲリラ豪雨などの災害にも備えておきたいところです。そこで今日は梅雨やゲリラ豪雨などの災害からお客様を守るベリー暖ケット ポンチョのご紹介です。水や空気を通さない素材ですので暖かいこと間違いなし！災害時など非常時の際の毛布代わりに使用できます。また、携帯に便利な専用ポーチ付きですので携帯性抜群、いざという時にお客様をお守り致します。さらにポンチョ型なので両手が使えて便利、フリーサイズ(身長160~180cm)で男女兼用となりますので、お一人様にお一つづつかがででしょうか？

- サイズ：幅1400mm× 奥行1900mm
- 重さ：約155g
- 材質：アルミ蒸着PETフィルム  
ポリエチレンフィルム  
発泡ポリエチレンシート

定価：¥1480/個  
購入単位：60個/箱

購入依頼先  
株式会社イノアックインターナショナル  
物流管理統括 兼 営業開発チーム 伊藤 敦殿  
Tel：052-561-7773  
Fax：052-561-7256  
E-mail：atsushi.ito@inoac.co.jp



「かわら版にて御社の商品、お仕事内容を紹介させて下さい！ご興味のある方は各営業へお問い合わせくださいませ。」

【前回のクイズの問題】

ある細菌は、一分経つと二個に分裂し、また一分経つとそのそれぞれが分裂し、合計四個になる。こうして一個の細菌が瓶にいっぱいになるのに一時間かかるとする。同じ細菌を最初二個から始めると、瓶にいっぱいになるまでに何分かかるといしょうか。

【回答】

59分

正解されたお客様には商品券を進呈させていただきました。多数のご応募ありがとうございました。